

## 令和4年度 第4回八代市公共下水道事業審議会 会議録（要旨）

- 【日 時】 令和4年8月29日（月） 午後2時00分～午後2時30分
- 【場 所】 八代市役所本庁舎 3階 302会議室
- 【出席者】 委員15名（※欠席：福田委員）
- 【公開状況】 公開
- 【議題】 下水道使用料の改定について
- 【第二回審議会】
- ・開会
  - ・議事
    - 1. 議事について
    - 2. 答申内容について
  - ・会長挨拶（浦野会長）
  - ・部長挨拶（沖田建設部長）
- 【審議内容】
- ・答申書（案）の読み上げ及び審議
  - ・最終答申案作成までの流れについて確認及び了承
- 【資料】
- ・R4 第4回次第
  - ・R4 答申書（原案）
- 【議 事】（発言要旨）

### （議事録）

**会 長：**ただいまから令和4年度第4回八代市公共下水道事業審議会を開催致しますが、まずは事務局より、会の成立について報告をお願いします。

**事務局：**本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。本日は、審議委員16名中15名の出席でございますので、八代市公共下水道事業審議会条例第6条第2項の規定により、本日の審議会が成立したことをご報告いたします。

**会 長：**それでは、早速、議事に入ります。今回も審議がスムーズに進みますよう皆様のご協力をよろしくをお願いします。さて、下水道使用料の改定につきまして、今回が最後の審議会でございますが、前回の審議会終了後、事務局のほうで、これまでの審議結果を踏まえて、「答申書の原案」を作成していただき、先週末には、皆様方全員へ郵送で届けてあるかと思っております。今回は、その「答申書の原案」につきまして、審議を行いたいと思っております。それで

は、事務局より「答申書の原案」について読み上げていただきたいと思います。

**事務局：**(答申書原案を読み上げ)

・答申書

**会 長：**ありがとうございました。今、ひととおり読み上げてもらいましたが、「答申書原案」の内容につきまして、何かご意見がございましたら、ご発言をお願いいたします。これは是非答申書に盛り込んでいただきたいとか、この文言は削除した方がいいとか何でも結構でございます。ご提案ください。

**会 長：**答申書(別冊)1ページ下から5行目の「各区分」は、2ページの表(下水道使用料の単価表)の「汚水の排出量による区分」を指していますよね。1ページ下から5行目の「各区分」より前に「汚水の排出量による区分」の表記はありますか。もし、なければ修正した方がよいと思います。

**事務局：**1ページ下から6行目に「水量区分」と表記があります。ここを「汚水の排出量による区分」と表現していいですか。

**会 長：**そうですね。この答申書は、議会を通った後、公表されるのですか。

**事務局：**はい。

**会 長：**公表されるのであれば、分かりやすい表現がよいと思いますので、修正した方がいいですね。

**事務局：**それでは、答申書(別冊)1ページ下から8行目から、修正箇所を読み上げます。今回、これまでの答申内容や整備状況の変化などを踏まえ審議したところ、整備完了(令和17年度)までに適正負担とするため、令和5年度からの4年間は、諮問のとおり平均改定率6.32%の改定が必要であり、「汚水の排出量による区分」ごとの単価については前回同様に、単価水準の公平性を考慮し、各区分を6.32%に近い改定率にするとの考えに至りました。

**会 長：**その他、ありませんか。これは、市報には掲載されないのですよね。ホームページだけです。

**事務局：**市報には、下水道料金を改定したことは掲載されますが、答申書の内容や各審議会

で提出した資料及び議事録については、ホームページでの掲載となります。

**会 長**：委員さんの名前は、掲載されますか。

**事務局**：議事録の中には、委員さんの名前は掲載しておりません。ただ、委員さんの名簿を掲載していたかは、確認します。

**会 長**：答申書4. 付帯意見については、何かありませんか。

付帯意見（1）県内平均を下回っているとありますが、どれくらいなのか具体的な数値を掲載するのはいかがですか。

**事務局**：水洗化率の平均という数値は、県から公表されていません。あくまで、各自治体が総務省に提出している決算データを集計して算出した値ですので、一般的に出ている数値ではありません。

**会 長**：答申書には掲載しなくとも、市報等に掲載するのはいかがですか。

**事務局**：各自治体公表している数値ではないので、今のとこと掲載しない予定です。

**会 長**：市民の皆様には、数値が掲載してある方が分かりやすいと思います。

**副会長**：具体的な数字ではなく、どれくらい隔たりがあるのか掲載できますか。

**事務局**：例えば、20%に届くか届かないか等の表現ですか。

**副会長**：そういうことです。

**事務局**：R2年度までの決算数値までしかないので、この数値を基に作成したいと思います。

**副会長**：おおよその値でも、どれくらい下回っているのか分かりやすいと思います。

**会 長**：付帯意見には、数値は載せないということによろしいでしょうか。付帯意見（3）にありますように、わかりやすい周知をこころがけることとありますので、数値等を掲載していただければと思います。

その他、ご意見はありませんか。

**委員:**私たちは、4回の審議会の説明を経て下水道料金の改定について、理解はあります。しかし、市民は、値上げのお知らせを受け取るだけです。付帯意見(3)にありますように、数値だけではなく、高齢者にも分かりやすい表現で周知していただければと思います。

**事務局:**令和4年度審議会の資料は、全てホームページに掲載予定ですので、ご覧いただけますが、市民の皆様にも理解していただけるよう周知していきたいと思います。

**会長:**今の意見は、付帯意見の修正ではなく、グラフ等を用いて、分かりやすく周知してくださいということです。

**委員:**答申書(別冊)1ページ下から10行目の「八代市汚水適正処理構想」について、シミュレーション等で何か示されていますか。

**事務局:**八代市汚水適正処理構想は、議会の説明を経て平成28年度に公表されています。この処理構想は、いつまでに認可区域の整備が完了するか掲載したもので、場所毎の工事完了予定を掲載したものではありません。また、ホームページに公表されている経営戦略において、年度毎の事業費を掲載しており、今回の下水道料金改定の試算をだしています。

**会長:**その他、ありませんか。

それでは、修正をした答申書を作成し、市長へ答申することに差し支えございませんでしょうか。

**委員:**異議なし。

**会長:**それでは、事務局に確認ですが、今日の修正をした最終的な答申書(案)は、委員の皆さんにいつ頃配布予定になるのかも含めて、今後の答申までのスケジュールなどの説明をお願いします。

**事務局:**はい。まず、今日、修正をしました、「最終的な答申書(案)」は今週中に、委員の皆様方へ送付予定です。その後、1週間後の9月7日(水)を期限として、修正内容に問題ないか、ご意見をいただきたいと思います。

それで、ご意見がない場合は、そのままの状態です。「最終の答申書」を作成しますが、ご意見をいただいた場合は、会長・副会長と協議をした上で、「最終の答申書」を作成しまして、いずれの場合でも、再度、皆様方へ「最終の答申書」を送付したいと思います。

なお、市長への答申は、9月14日(水)を予定しています。

会 長：ありがとうございます。今後の流れについて説明いただきましたが、答申書につきましては、市長にお届けしなければなりませんので、副会長さんと私とで市長へお届けしたいと思いますがよろしいでしょうか。

委 員：承諾

会 長：ありがとうございます。

これで、審議会としての議事を終わりたいと思います。

#### (会長挨拶)

会 長：最後に一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

今回で市長から諮問していただいた事項の審議については、終了したことになります。山本副会長さんをはじめ、委員の皆様方のご配慮をいただきまして、無事答申として取りまとめることができました。

先ほど申し上げましたとおり、答申につきましては、副会長さんと共に市長にお届けするわけですが、今後、下水道使用料の改定について、皆様方と共に検討した、という責任を自覚しまして、下水道事業がよい方向に進むことを心から願うとともに、市当局におかれましては市民の皆様へ下水道事業に対するPRに努められ、使用料の徴収等も含めまして、市民のご理解・ご協力を得られるようお願いしたいと思います。

最後に、皆様方の今後、益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げまして、挨拶といたしたいと思います。

長い間どうもお疲れ様でした。

#### (部長挨拶)

部 長：建設部部長の沖田でございます。一言、御礼を述べさせていただきます。

このたびの審議会には、下水道使用料について、前回同様6%強の値上げ改定を諮問させていただいたところでございます。

浦野会長をはじめ委員の皆様方には、ご多用の中、7月26日の第1回審議会より、本日の第4回審議会までの4回にわたり、慎重なご審議を重ねていただき、お陰をもちまして答申をいただく運びとなりました。心より厚く御礼申し上げます。

9月14日には、市長へ答申書を渡していただく場を設けることとしておりますので、浦野会長、山本副会長におかれましては、その際もどうぞよろしく願いいたします。

今後は、答申をもとに、市議会での議決等、施行に向けて必要な手続きを進めますとともに、使用料改定及び下水道事業に対しまして更なるご理解とご協力が得られるよう、市民の

皆様にも、市報やFMやつしろなどにより、広く周知を図って参ります。

また、付帯意見もいただいているとおり、下水道事業には水洗化率の向上をはじめ、経費削減や収納率の向上などの課題もございます。安定的な運営のため、引き続き、経営基盤の強化へも取り組んで参ります。

最後になりますが、委員の皆様におかれましては、今後とも、本市の下水道事業に更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、審議会閉会に当たりましてのお礼のご挨拶とさせていただきます。

**事務局：**以上を持ちまして、八代市公共下水道事業審議会の全日程を終了いたします。皆様どうもありがとうございました。